

# 2017年 プログラム近況報告

エルサルバドル ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム

ご支援によりティエラ・ヌエバ地域の  
子どもたちの生活が改善しています



いつも温かいご支援をありがとうございます。皆さまのご支援により、子どもたちとその家族に変化がもたらされています。今年の最大の成果は、子どもたちが学校で楽しく安心して過ごせるよう、学校の施設を改善し、レクリエーション用のスペースを設けたことです。

一方、最大の課題は移住してしまう子どもたちと家族が多いことです。移住の背景には、地域で大きな存在となっているギャングの脅威があります。これからも地域の子どもの生活を向上させるため、活動を続けてまいります。私たちの活動をご支援くださる皆さまに、改めて心より感謝申し上げます。

ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム  
マネージャー  
セルヴィン・リヴェラ



# ティエラ・ヌエバ地域での 主な成果



就学前教育センターで楽しく学ぶ子どもたち

## 健康状態が改善しました

子どもたちが栄養価の高い食事をするようになっていきます。

合計130人の親たちが、栄養バランスの取れた食事の作り方と健康管理の研修を受けました。また、困難な生活状態にある15家族の食料と収入を増やすため、稚魚の養殖池を建設しました。

## 教育を受けました

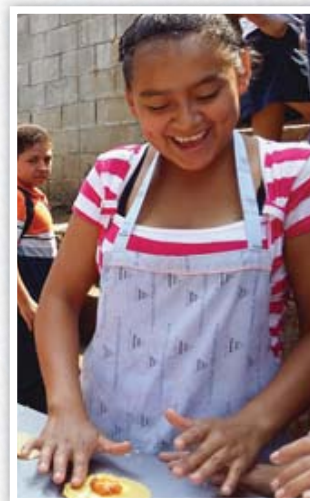
子どもたちが学校の成績向上のための支援を受けました。留年を減らすため、子どもクラブのボランティアスタッフが子どもたちに勉強を教えました。この結果、165人の子どもたちの計算能力が向上し、145人の子どもたちの国語の理解力が向上しました。

若者が将来に向けて準備をしています。青少年クラブで、90人の若者が小規模ビジネスの設立方法を学びました。

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが身を守る方法を学んでいます。10代の子どもたち80人が、デング熱やジカ熱の原因となる蚊の繁殖地をなくすための研修を受けました。

子どもたちが安全な場で遊べるようになりました。216人の子どもたちが、改修された運動場でスポーツの技能を伸ばしました。



パン作りの講習会で菓子パンの作り方を学んでいるところ

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが他者への思いやりを学んでいます。地域の絆を強めるため、1,028人の子どもたちが平和を祝うお祭りに参加し、地域社会の中で他者と健全に共生する方法を学びました。

チャイルドの絵（フリサ、7歳）



「以前の私は引っ込み思案で、大勢の前で話すのは苦手でした。けれども、子どもたちの関心を引き出し、発達を促すような教育支援ができるようになりました。」

キャンディさん（教師、黒いシャツを着て座っている女性）



「以前は友達と一緒に食事ができる共有スペースはありませんでした。でも今は学校に新しくできた食堂で、休み時間に友達と一緒に過ごせます。」

ブレンダちゃん（10歳、左から5番目）



「商売を行うための計画をどのように立てたらよいのか、以前はまったくわかりませんでした。でも青少年クラブの就業支援コースに参加し、価格の設定方法などのスキルを身につけることができました。」

メイベリンちゃん（16歳、右から2番目）



「地域の子どもクラブで、文章の書き方や発表の方法、チームワークを学びました。」

パオラちゃん（12歳、写真中央）





チャイルドの絵  
(ヴァレリア、10歳)

# 子どもクラブで 読解力が向上

「以前は文章を読むのが苦手でした。読んでいる内容が理解できず、授業にもなかなか集中できませんでした。成績も良くありませんでした」と話すのはスティーブン君（9歳）です。

「そこで、学校で行われている地域の子どもクラブに参加し、音読や読解、作文を教えてもらいました。

今は以前よりもすらすらと文章が読めます。皆の前に出て音読することもできます。勉強が苦手だと思わなくなり、成績も上がりました。お父さんに新聞を読むよう頼まれ、ニュースを読んであげることもあります。」



地域の子どもクラブに参加し、読む力に自信が持てるようになったスティーブン君（9歳）



プログラム番号

SLV-181324

お問合せ先  
特定非営利活動法人  
ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）  
e-mail：dservice@worldvision.or.jp  
ホームページ：www.worldvision.jp

**エルサルバドル ティエラ・ヌエバ地域開発プログラム (SLV-181324)**  
**2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)**

**会計報告**

**活動内容**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	28,114,838
前期からの繰越額	0
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>28,114,838</b>

<b>プログラム支出額</b>	
プロジェクト①0歳～6歳を対象とした事業	5,537,935 ●
プロジェクト②7歳～20歳を対象とした事業	8,358,921 ●
プロジェクト③21歳以上(成人)を対象とした事業	3,597,418 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	10,358,445 ●
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>27,852,719</b>
次期繰越額	262,119

**プロジェクト①0歳～6歳を対象とした事業**

- ・保護者を対象とした栄養と子どもの健康に関する研修
- ・保護者を対象とした家畜飼育や農業の研修
- ・就学前教育センター(幼稚園)への支援

**プロジェクト②7歳～20歳を対象とした事業**

- ・読解や算数が苦手な生徒に対する特別講習の実施
- ・スポーツや文化的活動などの課外活動の支援
- ・小規模ビジネスの運営など将来に向けたスキルを学ぶための研修

**プロジェクト③21歳以上(成人)を対象とした事業**

- ・収入向上のための農業や稚魚飼育の研修
- ・デング熱やジカ熱の予防に関する啓発
- ・地域の行政官や住民のリーダーを対象とした子どもの保護に関する研修

**スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・多様な価値観や他者との共存をテーマとした「平和祭り」の開催

※上記のプロジェクトのほかに、2015年～2016年には募金による特別プロジェクトで小中学校の施設改善の支援を実施しました。